

平成30年10月5日

学校関係者評価委員会報告

関西医療学園専門学校
自己点検・評価委員会
学校関係者評価委員会

平成30年度学校関係者評価について、下記のとおり評価結果を報告します。

記

I 学校関係者評価委員

① 学外委員

一谷勇一郎（イチロー整骨院）
大石雄一（公益社団法人 奈良県柔道整復師会）
織田 明（株式会社 ワールド）
久内克仁（株式会社 傳次郎）
吉備 登（卒業生）
橋本 等（卒業生）

② 学校関係（事務局）

武田大輔（関西医療学園専門学校 校長）
廣岡聡（関西医療学園専門学校 副校長）
武田貴司（関西医療学園専門学校東洋医療学科/東洋医療鍼灸学科学科長）
森岡泰之（関西医療学園専門学校 柔道整復学科学科長）
徳田明也（関西医療学園専門学校 事務室次長）

II 学校関係者評価委員会の開催状況

第1回委員会平成30年9月1日 14時50分～15時25分

（会場 関西医療学園専門学校 小ホール北側）

出席（学外委員）

一谷勇一郎、織田明、久内克仁、吉備登、橋本等、大石雄一
（敬称略）

（学校関係（事務局））

武田大輔、廣岡聡、武田貴司、森岡泰之、徳田明也（敬称略）

III 学校関係者評価・意見事項について

自己点検・評価及び学校評価の概要の説明があり、自己点検評価委員会がとりまとめた平成29年度自己点検・評価報告書（点検評価項目）を基に本委員会で確認した内容について意見交換を行った。

IV 重点目標

1 重点目標について

「建学の精神」及び「教育方針」は明確に定め、適切な高等職業教育が成させており、「学校運営」についても学校法人関西医療学園を通して適切に行うことである。今後も職能教育機関として更なる学校運営の発展及び人材育成の向上をめざし計画的且つ組織的な取り組みに努めることである。

V 学校関係者評価・意見交換について

自己評価と学校評価の概要の説明があり、自己点検・評価報告書に関する意見交換を本委員会で実施した。

1 教育理念・目的・育成人材像等

「建学の精神」と「教育方針」は、冒頭で校長の挨拶にも含まれており、明確であり、学校案内及びホームページ上にも掲載し公表している。これからも職能教育機関として人材育成に貢献していくことに期待している。

2 学校運営

学校運営については学校法人関西医療学園として全体で事業計画を策定し、さらに事業報告書においてその達成及び進捗状況をホームページに公開している。これは教職員のみならず、不特定多数者も閲覧できる。学校法人関西医療学園として、学校運営について計画及び報告共に適切であるといえる。

3 教育活動

(東洋医療学科・東洋医療鍼灸学科(昼)(夜)・柔道整復学科(昼)(夜))
教育内容は東洋医療学科・東洋医療鍼灸学科では「あん摩マッサージ指圧師、はり師及びきゆう師に係る学校養成施設認定規則」、柔道整復学科では「柔道整復師学校養成施設指定規則」の法令を遵守したカリキュラム内容を打ち出している。社会に役立つ医療人の育成のため、常に業界の動向を把握し、教育内容に反映させている。平成30年より実施している本校における新カリキュラム内容及び進捗状況等の説明があり、より一層の教育内容の充実が期待できる。これからも学校と業界並びに企業等が連携した取り組みにも期待できる。

4 学生支援

学生生活全般について支援体制が整備されている。

学費に係る経済面及び学業面に係る学生生活面等に対して支援を行っている。ダブルライセンスによる学費の減免並びに教育訓練支援給付におい

ては継続的に支援をしている。現代社会において学生が抱える多くの問題を重要課題として捉えており、今後も他の方策を試案し、より一層の学支援等の充実にも期待できる。

5 教育環境

教育環境については、関係法令に基づいて整備されており、それ以外にも計画的に独自の施設、設備等も整備も行ってきている。今後もより一層の充実した教育環境づくりに期待できる。

6 学生の募集と受け入れ

学生募集活動は学校案内及びホームページ、ネット媒体や進学情報誌、学校説明会等で多岐にわたり行っている。これからも「建学の精神」「教育理念」に基づく教育を行っていきけるよう学生募集活動に努めていくことに期待している。

7 財務

財務運営管理は学校法人関西医療学園で総括して行っており、専門学校についても明確に記載されており、特に問題はないといえる。

8 法令等の遵守

東洋医療学科、東洋医療鍼灸学科（昼）（夜）、柔道整復学科（昼）（夜）共に法令は遵守されており、特に問題はない。今後も法令を遵守した運営が成されることに期待している。

IV. 学校関係者評価委員会の全体的な総括について

今回の委員会では自己点検・評価報告書に基づいて本校担当者より説明を行った。

総括事項

- ・「学校運営」は適切に行われており、「建学の精神」及び「教育方針」については明確であり、全学科ともに誇れる学校である。平成30年より実施する本校の新カリキュラムについてもより一層の教育内容の充実が期待でき、今後も職能教育機関として更なる学校運営の発展、人材育成の向上を目指した組織的且つ計画的な取り組みに期待している。